

## ◆潮見集会所【平成29年4月21日(金) 参加者数27人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質問・意見等	回答等
1	パイプラインが今後短くて10年、長くて15年で廃止と副市長が発言していたのは事実か。パイプライン敷設の経緯や、同じ地域でもパイプラインの有無があるということについて、市は市民に説明すべきである。	発言は事実です。副市長と財政当局が同席した、議会会派の予算要望の場で、10年～15年のスパンで「廃止したい」と申し上げました。今後は社会保障費にも費用がかかっていきますし、財源配分は公平にするよう考えていく必要があるためです。パイプライン協議会の方からすれば失礼だと思われる気持ちも分かりますが、検討項目のひとつには入っています。
2	無電柱化の取組に併せて、共同溝のようなものを作り、パイプラインのようなものを作ることはできないか。	それも一つの方法だと思います。しかし、現在のパイプラインは旧市街地に比べ割高になっていることもあり、十分に議論させていただきたいと思います。
3	以前集会所トークで話したが、県営住宅で犬を飼うのはやめてほしい。日本一美しいまち芦屋にそぐわない。	先日、お電話でお答えした通り対応しております。 →管轄である県に報告済みであり、県が調査を行っています。
4	西宮市との広域化について、西宮市のごみが芦屋に来ると、空気の汚染や収集車の騒音が増えそうで心配している。何とか食い止めてほしい。	その件に関してはまだ検討段階ですが、市民の皆さまの生活に影響を及ぼさないようにいたします。
5	教育の面で神戸市に負けていると感じる。神戸市の8%と比較し、芦屋では小学生の28%が中学から私学へ行っているが、そのことについてどう考えているか。	教育面には財政が厳しいときからお金をかけてきました。優秀な子が育ってきていると思います。また、芦屋からでも学区の編成により神戸の公立高校を受験することもできるため、私学の進学率はかなり低くなりました。この人口減少化の中で、芦屋の人口が維持できているのは公教育のおかげだと思っています。芦屋では落ち着いた学校運営・豊かな人間教育・学力向上に力を入れています。学校間連携についても、小学校全校を集めたスポーツ大会を実施するなど、目に見えた形で示すことも大切だと感じています。
6	非常に成績の良い県では、複数担任制を取っていると聞かすが、芦屋市でも同様の取組は行っているか。	芦屋市でも一部は同室複数制です。少人数授業の導入や、タブレット端末の教育効果の検証を行っています。新学習指導要領の過渡期ですので、どういう形がいいかを議論していきます。
7	これから都市間競争が激化していくので、横並びの考えは捨てていくべき。芦屋は生き延びていけるまちだと思う。集会所トークは非常に良い取組なので、そこで出た要望を踏まえ、何をPRするのか、何がキーポイントなのかを考えていけばよいと思う。	PRポイントとしては、美しいまち・安全なまち・教育がしっかりしているまちです。きれいな美しいまちにはほとんことん取り組んでいきます。

## ◆潮見集会所【平成29年4月21日(金) 参加者数27人】

★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。

★完了事項については、【→青字】で表示しています。

★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
8	神戸市では「コムスタこうべ」が中心となり、教員免許を持っている人を登録し、土日に学校の空いた部屋で講義をしている。芦屋市でもそのような取組をしてはどうか。	<p>どういった方法があるかを研究します。</p> <p>→芦屋市では、教員免許所持者だけでなく、社会教育関係団体の会員等が、活動の中で習得された知識などを生かし、講師として講座を行い、学びの輪を広げる『あしや学びあいセミナー』を今年度から始めます。</p>
9	公立の幼稚園と保育所の統廃合問題が心配。説明会にも2回参加したが、子どものためになっているのかどうか疑問。認定こども園は直接市が関われない仕組みになっているし、保育所と幼稚園が統合されると手狭になったり遠くなったりする。すぐに決めずにもっと検討してほしい。	<p>学校教育審議会では、保育所の待機児童が多い一方で、幼稚園は定員に達していないことから、適正配置について議論した結果、3中学校区それぞれに幼稚園が1園もしくは2園が適切であるとの答申がなされました。市長部局、教育委員会が一緒になって案を提示いたしました。待機児童の解決に向け、20年、30年先のことを考えた上で、公立の幼稚園も残し、保育所も公立と民間で運営し、認定こども園も作って全ての就学前の子どもの利益になるよう、また保護者がいろいろな選択ができるような方法を考えました。</p>
10	潮見の遊歩道の石畳がきれいだったのに、工事に伴いなくなってしまった。景観的にもきれいで誇りに思っていたのに残念。	<p>車いすや乳母車が通りにくい、また、お買いもの帰りに自転車で通るとガタガタして商品が割れるなどの声があり、あのような形になりました。</p>